

安全データシート

改訂日 : 2023年10月4日

1. 製品及び会社情報

製品名
推奨用途
会社名
住所
電話番号

硫酸アルミニウム.脱水
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
IB0169

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
ラベル要素
絵表示又はシンボル

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分2A



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き

警告
強い眼刺激
【安全対策】
取扱い後はよく手を洗うこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
【応急措置】
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は医師の診断／手当てを受けること。
【保管】
容器を密閉し、涼しく換気の良いところで、施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
(関連化学物質を特定できる一般的な番号)
成分及び含有量

官報公示整理番号(化審法、安衛法)
その他

化学物質
硫酸アルミニウム.脱水
-
 $Al_2(SO_4)_3 \cdot nH_2O$ (n=約8)
CAS RN: 17927-65-0
硫酸アルミニウム(無水) 10043-01-3
硫酸アルミニウムn水和物 100%
無水物としての純度68%以上(規格値)
(1)-25 (硫酸アルミニウム)
HSコード: 2833.22

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
皮膚を速やかに洗浄すること。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
吸入: 咳、咽頭痛
皮膚: 発赤
眼: 充血、熱傷
経口摂取: のどや胸の灼熱感、腹痛、吐き気、嘔吐、下痢
救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用する。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

応急処置をする者の保護

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

乾燥砂、二酸化炭素、粉末消火剤、散水、泡消火剤
棒状放水
加熱により分解し、火災時に、刺激性あるいは有毒なフュームやガスを放出する(SOx)。
不燃性、周辺の火災に適した消火活動を行う。
消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

特有の消火方法
消火を行う者の保護

6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 環境中に放出してはならない。 漏出物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。 残渣は消石灰、ソーダ灰等で中和して多量の水で洗い流す。
環境に対する注意事項	
封じ込め及び浄化の方法及び機材	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。 取扱い後はよく手を洗うこと。 10項に示す混触危険物質との接触を回避する。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
安全取扱い注意事項	
接触回避	
衛生対策	
保管	
安全な保管条件	容器を密閉して換気の良い涼しい場所で保管すること。
安全な容器包装材料	ポリプロピレン、ポリエチレン
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)	
管理濃度	該当情報なし。
日本産衛学会	該当情報なし。
ACGIH	該当情報なし。
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。 保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具	適切な顔面用の保護具を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	結晶性粉末
色	白色
臭い	該当情報なし。
融点/凝固点	該当情報なし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
燃焼性	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	不燃性
引火点	該当情報なし。
自然発火温度	不燃性
分解温度	770℃(無水物)
pH	約3.5
動粘性率(粘度)	該当情報なし。
溶解度	水に可溶、アルコールに不溶
n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	該当情報なし。
相対ガス密度	該当情報なし。
蒸発速度	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	加熱により分解し硫黄酸化物を生じる。
危険有害反応可能性	塩基と反応する。強酸化剤と 激しく反応する。熱を生じる。硫黄酸化物を含む、有毒で腐食性のフュームを生じる。水溶液は、中程度の強さの酸である。水の存在下で、多くの金属を侵す。
避けるべき条件	加熱、光、水及び混触危険物質との接触
混触危険物質	強酸化剤、塩基
危険有害な分解生成物	硫黄酸化物

11. 有害性情報	
急性毒性	経口：無水物のデータ:マウスのLD50値6207mg/kgより区分外と考えられる。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	軽度の刺激性がある。
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	強い刺激性がある。(区分2A)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器:該当情報なし。(分類できない)
	皮膚：該当情報なし。(分類できない)
生殖細胞変異原性	該当情報なし。(分類できない)
発がん性	該当情報なし。(分類できない)
生殖毒性	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(単回暴露)	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(反復暴露)	該当情報なし。(分類できない)
誤えん有害性	該当情報なし。(分類できない)
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期: (急性) 該当情報なし。(分類できない)
	長期: (慢性) 該当情報なし。(分類できない)
残留性・分解性	該当情報なし。
生体蓄積性	該当情報なし。
土壌中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS 分類:分類できない)
13. 廃棄上の注意	
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意	
国連番号	—
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
国内規制がある場合の規制情報	
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
応急措置指針番号	—
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[アルミニウムの水溶性塩]
	危険性又は有害性を調査すべき物[アルミニウムの水溶性塩]
消防法	危険物に該当しない。
水質汚濁防止法	指定物質(施行令第3条の3)[アルミニウムの化合物]
海洋汚染防止法	有害である物質(Y類物質)(施行令別表1)[硫酸アルミニウム溶液]
16. その他の情報	
参考文献	職場のあんぜんサイト(厚労省HP) 17423の化学商品(化学工業日報社) 国際化学物質安全性カード(ICSC) 主要化学物質の法規制一覧表(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。